

聖隷福祉事業団労働者各位

聖隷労働組合
中央執行委員長
疋田勇樹

新型コロナウイルス感染拡大について

～聖隷福祉事業団労働組合員の皆様、そして聖隷福祉事業団の労働者の皆様へ～

平素より労働組合の活動に尽力頂きありがとうございます。私自身も労働者の一人として皆様とともに日々患者さんや利用者さんに対して保健医療福祉介護サービスを提供できる環境があることに感謝しています。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により全国に非常事態宣言が発出され、未曾有の事態となっています。その中で保健医療福祉介護サービスを担う私たち労働者の役割は社会になくてはならない存在です。聖隷福祉事業団は90年を迎え、浜松地域を中心に全国に施設事業があります。特別警戒都道府県にも施設事業所があり、私たちとともに働く仲間がいます。感染拡大がさらに深刻となる可能性があり予断を許さない状況です。

新型コロナウイルス感染拡大により想定外のことが予想されますが、労働者の働く環境も守っていく必要があります。相談のフォームを作成しました。不安なことや疑問があれば問い合わせ下さい。

労働組合として、皆様の働く環境がより安心安全となるように尽力していきます。

最後に私たちが働く聖隷福祉事業団は、「病苦と飢えと迫害に安らう所もない結核患者」に手をさしのべたことから始まり、それは隣人愛として受け継がれています。聖隷福祉事業団で働く私たちはその心を今こそ忘れずに、この未曾有の事態に個々ができる最大限の対応をしていきましょう。